
あなたに届け

ルースイー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あなたに届け

【Zコード】

Z6378D

【作者名】

ルースイー

【あらすじ】

あまり恵まれていないサックス吹きがある日男のこに会います。

男の子は毎日サックス吹きの所へ行きます。でもある日、サックス吹きは姿を消します。男の子はサックス吹きを探しているうちに大人になります。そして、男の子はサックス吹きのあとを継ぎます。

あるところに1人のサックス吹きがいました。

その人はとっても吹くのが上手いのにどこの楽団にも入っていました。

彼は道で吹いていました。

しかし、お客さんは全くいませんでした。

ある日、サックス吹きがいつものようにサックスを吹いていると小さな男の子が

やってきました

男の子は少し演奏を聴いてサックス吹きに尋ねました。

「どうして誰も聴いたりしていないのにそんなに楽しそうに吹けるの?」と、

するとサックス吹きは

「それはね、たとえその場で聴いてなくても歩いている人の心には届いているということが

わかっているからだよ。」と、幸せそうに笑いながら言いました。

それを聞いた男の子は毎日毎日サックス吹きの所に来て話をしたり、

音楽を聴いたりしていま

した。そんなある日、男の子がいつものようにサックス吹きがいる場所に行くと誰もいません

でした。次の日もまた次の日もサックス吹きは現れませんでした。男の子は心配になりたくさ

んの人にサックス吹きのことを尋ねました。

でも、誰もサックス吹きのことを知る人はいませんでした。

やがて男の子は大人になりました。そして音楽の有名な学校に入つてサックスのことを学びました。

した。

学校を卒業したあと男の子は、あのサックス吹きがいつも吹いていた楽器を出して吹きました。

た。

あのサックス吹きやたくさんの人の心へ響きます
よひに、

そして、みんなが幸せになれますように・・・。
と願つて。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6378d/>

あなたに届け

2010年12月24日14時25分発行